

大阪湾漁場環境速報

平成25年3月6日発行
兵庫のり研究所

神戸港周辺～湾奥部～大阪府沿岸を中心にキートセロスやスケルトネマ、タラシオシラ等の小型珪藻が大量発生しており、一部で赤潮を形成しています。また、明石海峡周辺や関西空港付近ではユーカンピアも認められました。栄養塩は、珪藻による消費のため、河川水等の影響を受けていた湾奥部を除いて表層・-10m層とも低い値を示していました。週間予報によると、向こう1週間、降水量は少なく、暖かく穏やかな晴れの日が続く予想となっています。湾奥部では雪解けによる河川水の流入も見込まれますが、珪藻の増殖が続くことも考えられますので、栄養塩動向に引き続き注意して下さい。

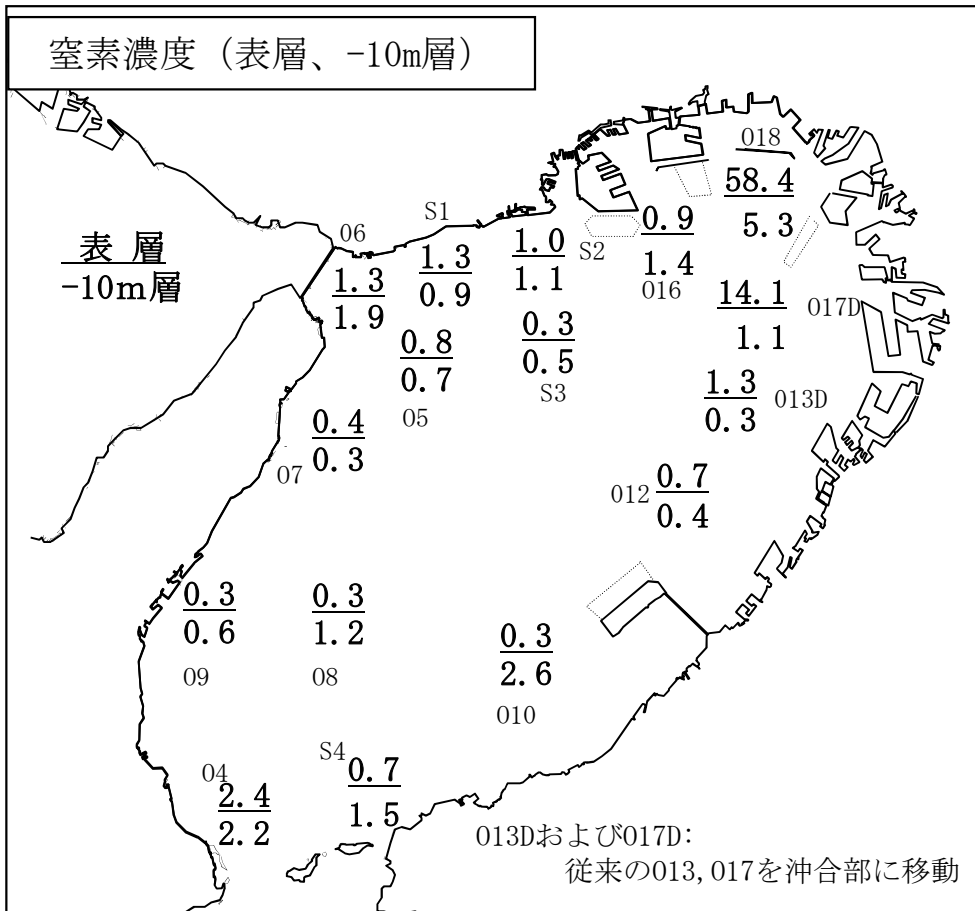
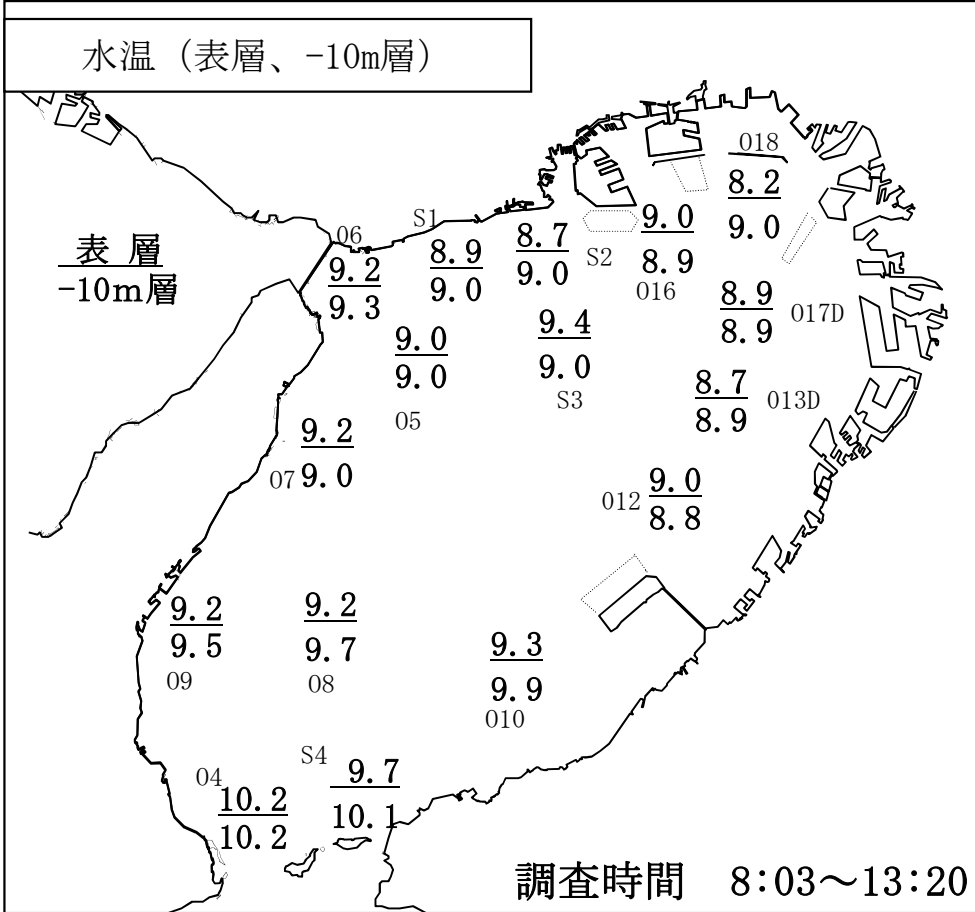
(水温) 表層は湾内8～10℃台で、平均9.2℃。平年比0.3℃低い。-10m層は平均9.3℃ (平年比 -0.2℃)。

(塩分) 表層平均31.22psu(平年 31.58)。-10m層平均31.84psu(平年 32.28)。

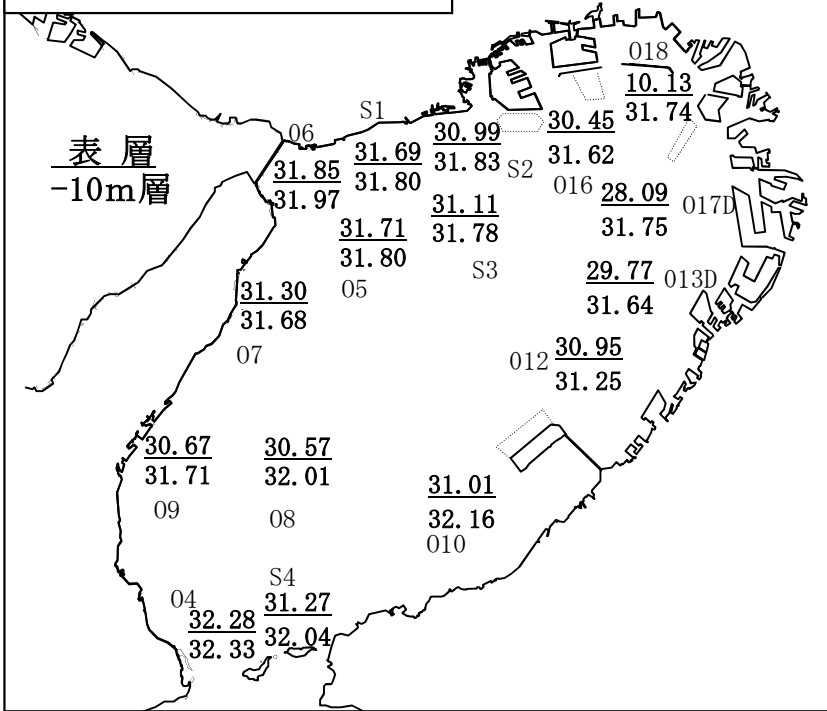
(栄養塩、他) 表層の窒素は平均0.8μg-at/L、リンは平均0.11μg-at/L。-10m層(平均)は、窒素1.2μg-at/L、リン0.17μg-at/L。表層塩分が低い海域を中心にキートセロスやスケルトネマ、タラシオシラ等の小型珪藻が多く、一部で赤潮が確認された。明石海峡周辺や関西空港付近では、ユーカンピアも認められた。透明度は赤潮域で2.0～4.0m、その他で5.0～10.0m、平均5.5m。pHは表層平均8.48で、湾全般に高い。

上段 (今回値)	平成25年3月5日調査
中段 (昨年値)	平成24年3月7日調査
下段 (平年値)	3月上旬

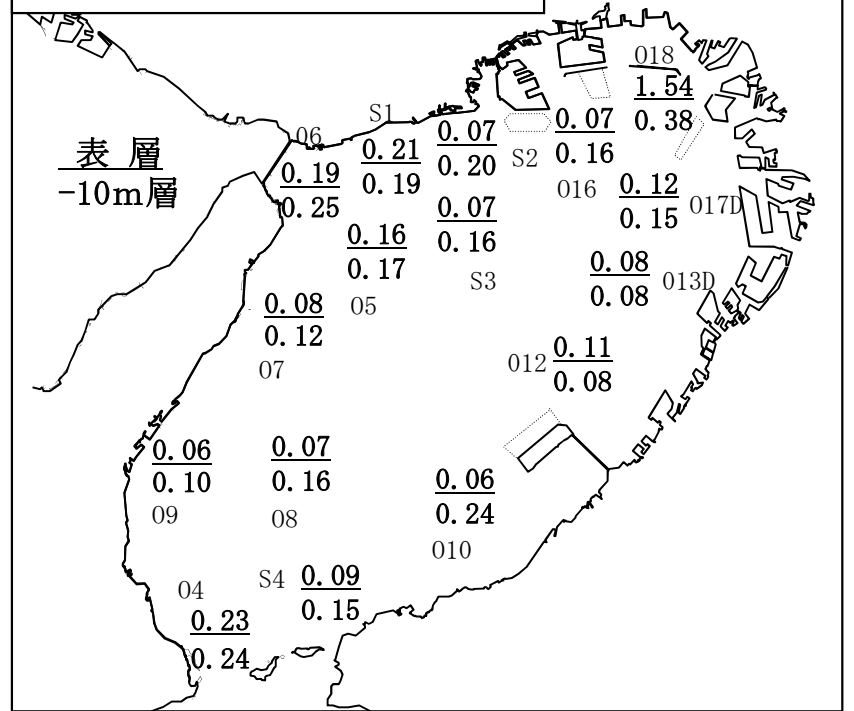
調査地点	水温 (°C)	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	燐酸 (μg-at/L)
04	10.2	32.28	2.4	0.23
	10.3	32.12	1.9	0.24
	10.5	32.70	3.5	0.33
05	9.0	31.71	0.8	0.16
	9.4	31.70	2.5	0.28
	9.4	31.97	3.6	0.23
06	9.2	31.85	1.3	0.19
	9.4	31.47	1.8	0.22
	9.2	31.66	4.6	0.24
07	9.2	31.30	0.4	0.08
	9.5	31.32	2.7	0.27
	9.5	32.12	2.4	0.23
08	9.2	30.57	0.3	0.07
	9.4	31.39	1.1	0.20
	9.7	32.27	2.4	0.24
09	9.2	30.67	0.3	0.06
	9.4	31.53	2.5	0.26
	9.7	32.26	2.4	0.24
010	9.3	31.01	0.3	0.06
	9.4	31.05	0.2	0.08
	9.3	31.85	1.8	0.14
012	9.0	30.95	0.7	0.11
	9.5	29.54	5.8	0.17
	9.3	30.92	7.0	0.22
013D	8.7	29.77	1.3	0.08
	9.3	29.89	3.2	0.14
	9.1	30.60	9.0	0.19
016	9.0	30.45	0.9	0.07
	9.3	28.02	34.7	0.75
	9.0	29.65	12.5	0.24
017D	8.9	28.09	14.1	0.12
	9.7	24.62	46.0	1.45
	9.2	29.14	23.2	0.42
018	8.2	10.13	58.4	1.54
	10.0	15.96	49.2	1.48
	9.4	25.67	31.0	0.71
S1	8.9	31.69	1.3	0.21
	9.5	31.57	2.1	0.25
	9.1	30.71	6.1	0.19
S2	8.7	30.99	1.0	0.07
	9.2	31.28	1.5	0.18
	8.9	30.56	6.9	0.16
S3	9.4	31.11	0.3	0.07
	9.6	31.09	1.0	0.15
	9.4	31.39	4.3	0.16
S4	9.7	31.27	0.7	0.09
	10.2	31.87	0.6	0.16
	10.3	32.44	3.0	0.30



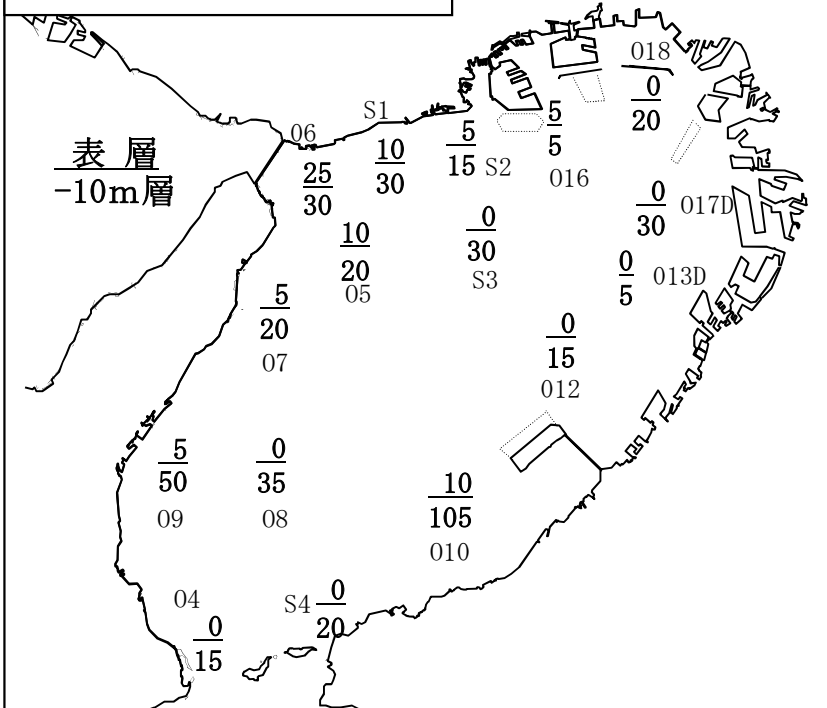
塩分 (表層、-10m層)



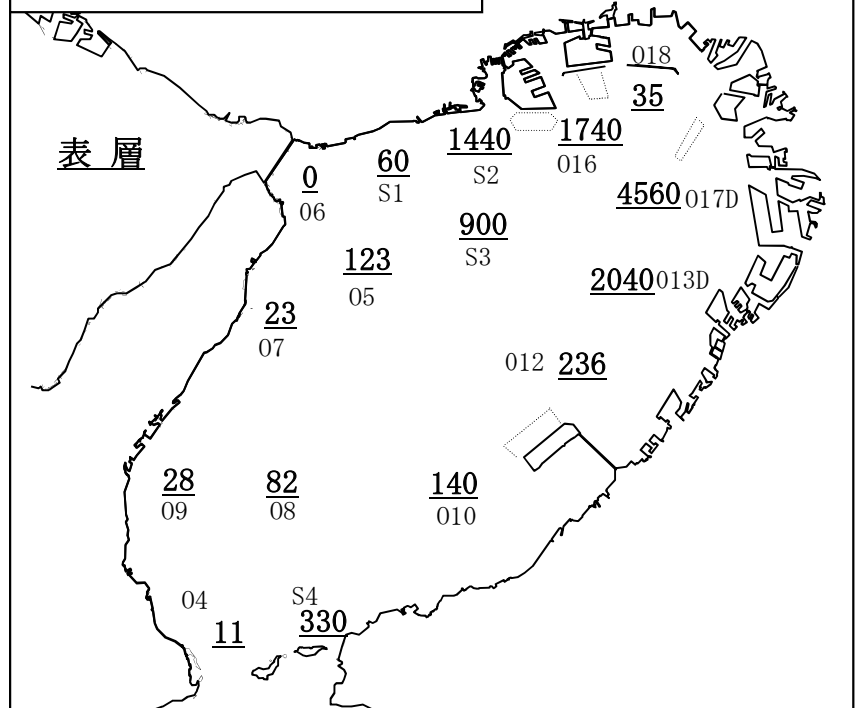
リン濃度 (表層、-10m層)



コシノディスカス (細胞/L)



スケルトネマ (細胞/ml)



ユーカンピア (細胞/ml)

